

日 誌 (昭和59年 5月)

【国 内】

- 11日 ○大蔵省、59年度金融機関の店舗、機械化行政に関する通達等を発出
- 14日 ○日本銀行、金融機関の預貯金等の金利最高限度のうち勤労者財産形成年金に係る2年定期預貯金の金利引下げを決定
- 17日 ○東証ダウ、史上2番目の下げ幅(279円34銭安)を記録
- 18日 ○「外貨公債の発行に関する法律」の一部改正案成立
- 19日 ○証券取引所、委託保証金率を60%から50%に引下げ
- 30日 ○大蔵省、「『日米円・ドル委員会』作業部会報告書」および「金融の自由化及び円の国際化についての現状と展望」を発表
- 31日 ○大蔵省、シ団引受長期利付国債の6月債休債を決定
- 大蔵省、都銀等34行庫に対し国債等公共債ディーリングを認可
- 大蔵省、信用金庫(69庫)および在日外銀(3行)に対し国債等公共債窓販を認可

【海 外】

- 5日 ○イタリア銀行、公定歩合を引下げ(16.0→15.5%)
- 10日 ○英国大手銀行、貸出基準金利等の引上げを実施(貸出基準金利 8.5~8.75→9~9.25%、7日物 通知預金金利5.25~5.5→5.75~6.0%)
- 25日 ○米国、国庫債務限度額を引上げ
- 28日 ○香港、預貸金金利を引上げ